

仙台まちづくり若者ラボ2025

街中食べ歩き 「仙台ランチガチャ」

Team Sight”C”ing (チームサイト”C”イング)

テーマ観光・交流

チーム自己紹介

Team Sight C ing (チームサイト”C”イング)

「観光交流が盛んな仙台」をテーマとしたチームCです



メンバー

磯野友哉

外下和奈

蝦名咲空

菊地真人

本田悠介

新谷結彩

Hue Ven Yang

(順不同、敬称略)

ワークショップ

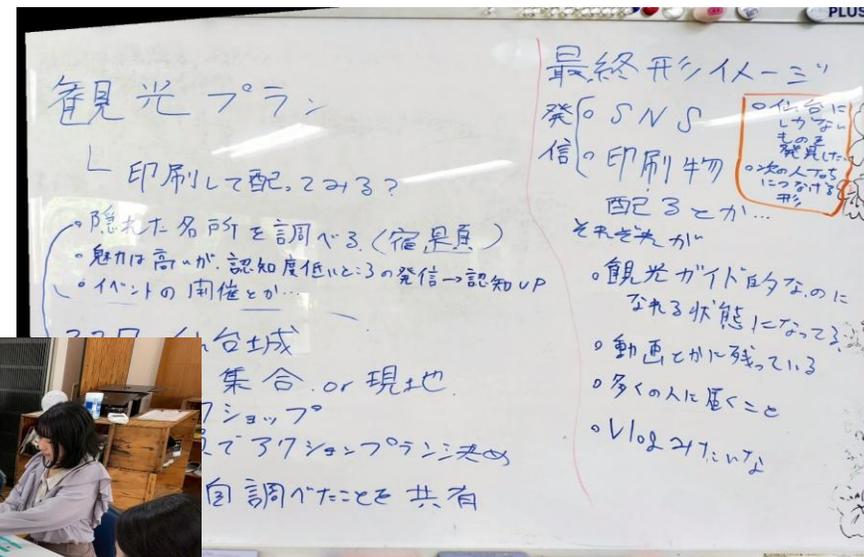
①エンゲージメントカードで交流

メンターの佐々木さん持参したカードゲームを使用してメンバーそれぞれの価値観を発表し合いながら交流を深めました。



②ホワイトボードでブレスト

仙台の観光地や課題など思いつくことを出し合い、ホワイトボードに出し合いました



③フィールドワークの場所・日程を検討

まず、仙台市内の定番の観光地を最初は青葉城周辺を視察とアクティビティ体験をフィールドワークとして実施することにした。



フィールドワーク①～観光地視察～

交通手段：るーぶる仙台を使用
視察箇所

青葉城跡→仙台市博物館

感想

- ・るーぶる仙台の乗り場ガイドさんがフレンドリー
→かつては運転手さんがこのようなガイドを行っていたかも。
→もっと知ってほしい。
- ・青葉城跡、ボランティアのガイドさんも面白い
→慰霊塔のトビの像の豆知識など、県内在住でも知らないことがたくさんあった。
- ・青葉城址グルメ
→仙台定番のお土産や食事処もあったが、「揚げすずめ」など写真映えしそうなものも散見された。

駅周辺から離れているのが課題ため
「きたついで」は難しいのではないかと



フィールドワーク②～見学・体験～

<体験内容>

au Style SENDAIで観に七夕飾り作り体験

- ・ 仙台七夕まつりの3日間限定で開催
- ・ 一人あたり700円で、キットを作って製作

<気づいたこと>

- ・ 待ち時間が出るほど大盛況だった
- ・ 親子連れの参加が多かった
- ・ 気軽に楽しめ、形に残る作品づくりができ、お祭りの良い思い出になると感じた

体験については
もっと掘り下げられる余地あり

文化体験 開催日>>>2025年8月6日>>>8日
au Style SENDAI 2F イベントスペース
事前申込不要! 英語対応OK!
仙台の文化を体験できる3日間!
どなたでも気軽にご参加できます

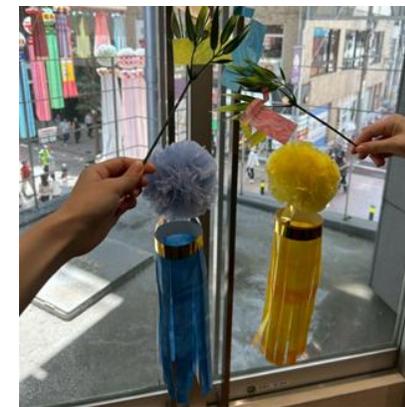
A 8月6日(8月～8日) 七夕飾り作り体験
● 各自先着50名
● 約30分～1時間
● 約一人 700円(税込)

B 8月6日(8月～8日) 七夕飾り作り体験 & 食いたなメンバーと写真撮影会
● 1部3～5名まで(大人3名・子供2名)
● 約10分
● 約一人 1,000円(税込)
小学生以下 約一人 500円(税込)

C 8月6日(8月～8日) にんごけし絵付け体験 & 漢しごみはんご餅し体験
● 各自先着30名
● 約30分
● にんごけし1冊 1,500円(税込)
うちわ1本 300円(税込)
お菓子 500円(税込)

D 8月7日(8月) アイシングクッキーデコ体験
● 1部10名まで
● 約40分
● 約一人 1,800円(税込)

au Style SENDAI さまの御協力のもと開催いたします
au Style SENDAI 080-2815-8321 support@sendai.jp
仙台市青葉区中央1-1-1 au Style SENDAI 2F イベントスペース



フィールドワーク③～食べ歩き～

＜仙台駅西口～国分町周辺で食べ歩き＞

- ・ 阿部蒲鉾店（瓢箪揚げ）
- ・ ほそやのサンド（ハンバーガー）
- ・ お茶の井ヶ田（ドリンク）
- ・ 鯛きち（たい焼き）

＜気づき＞

- ・ 街中で食べ歩きができるお店はあった
- ・ ただし、座って食べられる場所は限られる
- ・ 見どころはたくさんあるが「食べ歩いている」という印象はあまりなく掘り起こす余地はありそう。

飲食店への流入を増やすのは
「きたついで」でも
散策しやすいのではないか



アクション

- ワークショップやフィールドワークを経て、
 - ・ 現地に行くことでしかわからない魅力に気づいた
 - ・ 気軽にアクセスできる行き先の選択肢を提案したい

プラン

飲食店ガチャを実施し、ランチなどで駅前を回遊。
観光客や出張の方に魅力を知ってもらおう。

参考1) Peach Aviation株式会社 旅くじ (<https://www.flypeach.com/application/files/3516/7963/3755/20220422-Press-Release-J-3.pdf>)

参考2) いわて銀河鉄道
(https://igr.jp/wp-content/uploads/2025/08/igr_go_kippu.pdf)

アクション



①対象店舗のリストアップ・許可どり

メンバーのおすすめ店舗をリストアップ

おにおんとまと、HACHI、misty

チロル、ダテカフェオーダー、利久クッチーナ、青山文庫、ミティークの7つのお店に許可をとった。

②ガチャガチャの製作

ガチャ中身(店名,営業時間,おすすめメニュー,住所,地図のQRコード)を印刷

③設置可能な場所に設置

m-tachi (話場) へ設置し、来店者に意見アンケート。

ONE TOHOKUにて意見アンケートを実施。

アクションから得た利用者の意見



- 店の選定が良く必要な情報が入っている
- 写真があり簡潔で分かりやすい



- 割引特典があると良い
- 市民の人の声があると地元感がでそう
- 店の種類がもっとあっても良い
- エリアごと、テーマごとに分けてほしい



まとめ

半年間の活動を通して

- ・ 仙台は「出張」「推し活」などの遠征地
- ・ 発信しきれていないまだまだ魅力がある
- ・ 駅やホテルなどの拠点に、回遊を促進する仕組みづくりができるのではないかと考えた。

展望

ランチガチャからスタートし、
地元民おすすめスポット
おもしろ人物など展開が可能

市内商店街のガチャガチャショップなどと
連携できるとインバウンド層にもアプローチできる

